

マネ協

題字 杉村香子

一般社団法人日本芸能マネージメント事業者協会
〒160-0022
東京都新宿区新宿 1-24-7 ルネ御苑プラザ 309
TEL. 03(3225)5984 FAX. 03(3225)5949
E-mail: manekyo@manekyo.com
http://www.manekyo.com
発行日 平成 24 年 4 月 27 日
発行人 山崎 譲
編集人 山崎 譲
印刷 東京カラーフォト・プロセス株式会社

マネ協新年会 2012 開催！

1月31日、恒例のマネ協新年会が原宿のベニーレベニーレで開催されました。

当日は、会員 35 社 70 名・関連各社の皆様 29 社 64 名、合わせて 130 名以上の方々にお越し頂き、盛況となりました。



司会の朝田理事と渡辺樹里さん（ワンダープロ所属）



新年会に景品提供を頂きましたこと、理事会一同厚く御礼を申し上げます。

(株)青二プロダクション
(有)岩淵ぐるうぷ
M.M.P
(株)オフィスエルアール
(株)円企画
(株)大沢事務所
(有)現代制作舎

(株)シグマ・セブン
(株)仕事
(株)ジュネス
(有)スターダス・21
劇団昂
(有)プロダクション・タンク
(株)テアトル・エコー

(有)プロダクション東京ドラマハウス
(株)オフィス野沢
(株)ノックアウト
(有)B-Box
(有)メディアフォース

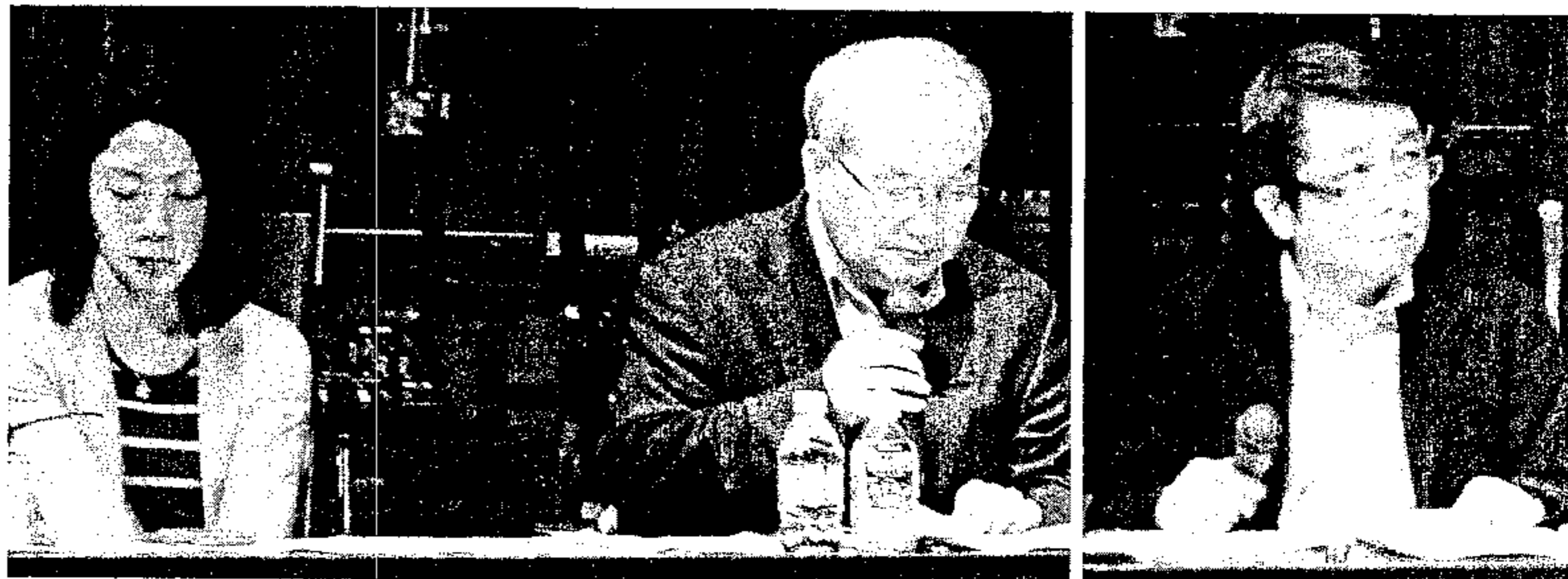
第12回

劇団研究所卒業生スカウトオーディションご報告

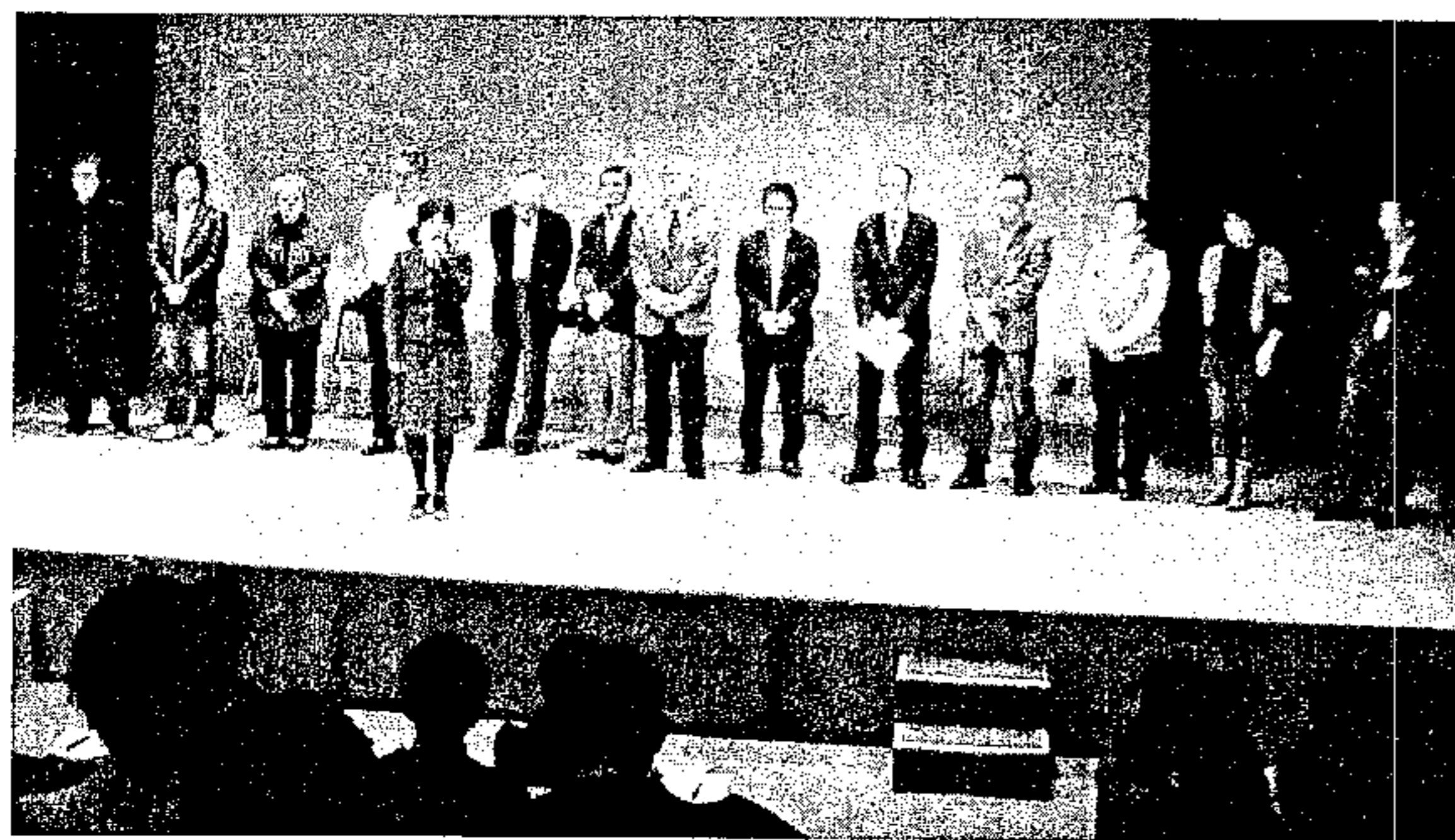


3月7日、恵比寿エコー劇場にて、12年目を迎える卒業生スカウトオーディションが開催されました。

今回は、文学座・青年座・演劇集団円の付属研究所卒業生77名が参加し、会員18社がスカウトに臨み、16社66名(延べ183名)の指名となりました。後日、各社による面談が行なわれ所属者が決定することになります。



進行は、テアトル・エコー毛塚さん、熊野理事、中根理事



参加プロダクションによる事務所紹介



就任一年、今後の展望

映像演劇委員会

委員長 熊野勝弘

以前は、1社提供の素敵な番組がたくさんありました。そこでは、視聴率よりも中身のいい作品を作ることに命をかけた人達がいたように思われます。今も、数少なくそういう番組を作っている方々がいらっしゃいます。しかし、そういう良心的な番組は視聴率が取れないということで、番組はゴールデンタイムを外されなかなかなか見にくくなっています。

ゴールデンにはバラエティ番組があふれています。しかも出演している顔ぶれは、一週間に何度も顔を見るおなじみの顔ばかり。これではテレビ離れも起きようというもの。それがテレビを点けない30%の人達ではないでしょうか。視聴率に翻弄されているのは、製作会社のプロデューサーやタレント俳優ばかりでなく、テレビ局のプロデューサーの方々も同じなのでしょう。製作費は、スポンサーからいただくお金でまかなわれる。その番組に流されるCMをより多くの人達に見てもらい購買につなげたい。当然のことでしょう、そういう意味では、売りたい商品と買いたい視聴者が一致するような番組が創れば一番いいのでしょうか。

幼年、少年、青年、壮年、老年、それぞれにふさわしい番組を創り、時間帯を考えて放送すれば、それぞれの番組にふさわしい人達が観てはくれないだろうか。現在のテレビ番組を見ていると、幅広い層の人達に見てもらいたいためか、逆にこの層の人達に見てもらいたくないというのが希薄になってはいないだろうか。それがテレビの電源を入れない30%になってはいないだろうか。

ある時期、2時間ドラマの視聴率の目安は15%だった。しかし最近はテレビを点ける人が減ってきて、視聴率を全部足しても70%ぐらい。残りの30%はテレビを点けていない計算になるのである。この視聴率という魔物にあやつられて番組が打ち切られたり、テコ入れしろと言われたり、続編が作れたりもするのです。一つの番組で多くの人達に見てもらおう番組を作るより、それぞれの年代別、特にこれから増えてくる老年層が愉しめるドラマを各テレビ局一つぐらいは作ってほしいものです。

オーディオ委員会

委員長 小林孝作

2007年からマネ協理事として、色々と携わって参りました。オーディオ委員会の委員長として、昨年からは頑張っています。しかし、マネ協・日俳連・声事協・音声連と、この四団体の流れに中々ついて行くのが精一杯です。

私は、今まであまり映画・動画のマネージャーとして動いて来ていないので、会議に出ることで精一杯です。皆様(オーディオ部会)会員の方々の協力なくては成り立ちません。

今は、過去作品や一括処理C方式、暫定ルール適用、業界のマニュアル作りなど討議、検討中です。

但し、オーディオ実務小委員会等で色々と話し合い検討した事については、理事会便り・実務小委報告などの形でマネ協事務局から通知されていると思いますので、何かご意見などございましたら、事務局を通してより良いご意見・アドバイスを頂けたらと思っています。宜しくお願い致します。

PRE Performers' Rights Entrustment

PRE(プレ)は実演家の著作隣接権と肖像権の権利処理を行い、二次使用料の分配実務を適切・公平に行います。

一般社団法人
映像実演権利者合同機構 [略称 PRE= プレ]
代表理事 浅原 恒男
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-14-6 御苑ビル 4F
TEL.03-5312-6658 FAX.03-5312-6659
www.pre.or.jp

【社員団体】
公益社団法人 日本俳優協会
公益社団法人 能楽協会
社団法人 日本映画俳優協会
社団法人 日本喜劇人協会
公益社団法人 日本劇団協議会
日本新劇俳優協会
協同組合 日本俳優連合

名古屋放送芸能家協議会
関西俳優協議会
日本人形劇人協会
一般社団法人
日本芸能マネージメント事業者協会
一般社団法人
日本モデルエージェンシー協会

第4回・映像演劇カフェ懇親会ご報告

今回は(株)東阪企画です。

ゲストに来て頂く制作会社の選択方法は決まっています。たまたまその時、うちの俳優が内丸プロデューサーの2時間ドラマに出演していたので、お願いしてみました。快く引き受けてくれるだけではなく、新人(荒河七子プロデューサー)も連れて行ってもいいとまで言ってくれました。他にWOWOWでもお馴染みの土橋プロデューサー。会は誰が仕切る訳でもなく、自然に盛り上がりました。

それから一言、いつも美味しくて見た目にも美しい料理は、ワンダープロのスタッフのボランティアによるものです。いつもご苦労様です。

(担当理事 中根敏晴)



左：土橋プロデューサー



中央：内丸プロデューサー



右：荒河プロデューサー

「マネージャーのつぶやき」

理事 小林勝彦 (株)ノックアウト

昨年の秋頃、下北沢のとある劇場にてワンダープロの熊野さんにお会いし、マネ協の推薦理事になって欲しいと言われました。とても自分では力不足であると思いつつも、景気の先行きが分からない昨今、「誰かに頼っているばかりではいけない、自分にも何か出来る事が見つかるのではないか」と思いにかられ、引き受ける事に致しました。

最初の理事会に参加させて頂き、まず感じたことは、ほぼベテランの先輩の方々がこのマネ協を支えているという実情。いつまでもベテランの方々にばかり頼ってはいけない、今の若手の役者やマネージャーの将来がとても不安であるこの時代のなかで多くのマネージャーが口を開けば「仕事が無い」「不景気だ」などの愚痴が多く聞こえてきます。しかし現実からは逃げられません。ですから、これからの各プロダクションを支える為にも前向きに立ち向かい、一人一人が案を出し合って、「我々の為のマネ協」という支えになるような団体作りを目指し、若手のマネージャーさんも将来へのビジョンを持ってどんどん絡みあえるよう、皆さんと一緒に「マネ協」という団体を最大限に利用していきたいです。そして、苦しいながらも楽しんで仕事ができるような業界を目指し、これからのこの業界に明るい未来を導き出せるように、少しでもお力になればと切に思います。



